

時事新報

時事新報

臨時検疫所の設置

今回陸軍省に於ては臨時検疫所を開設し、仁島、天保山、小樽の四箇所に設け、經費凡そ百萬圓の豫算を以て蒸気器機其他一切の組織を始めとし、検疫消毒法に充分完全なる方法を備へて今後戰地より歸航する何十萬の軍人軍夫に悉く嚴重なる検疫を施し、衣服携帶品には蒸汽消毒の法を行ひ、惡疫の病原をして一步も内地に侵入せしめざるの計畫にて目下頻りに其準備を急ぎ来る。六月下旬より實施に着手する都合なりと云ふ誠に一大美舉にして我輩の飽きでも贅成して止まざる所なり。抑も戰爭の終りたる後國內に惡疫を傳播して非常の慘毒を逞ふせしめたるの事實は世界古今の歴史に其例少からず畢竟何れの時代何れの邦國に於ても未だ嘗て完全なる豫防の道を知るものなく、隨て充分なる組織を設けて専ら力を盡すのみを得ず。只僅かに尋常一樣の方法を行ふたるに過ぎざるが故に劇烈なる病原を防ぐの効を奏するのみ能はざらば、固より怪しむに足らず。喻へば戰争を爲すに當りて豫め敵の鋒を挫くに足らず。況んや目に見えず手にも觸れる病原を防ぐには只一定の學理原則に依るの外如何なる方法手段もあるべきにあらず。其原理性質及び豫防の方法も從來世界の知らんと欲して尙ほ未だ發見し得る所のものなりしに然るに近來我邦に於ては醫學の進歩非常にして就中微生物の研究は最も其精微を極め逐に蒸汽消毒法に更に一層の工風を加へて特種の良法を發明し、今や我凱旋の軍隊に對して之を實施せんとするに至りたるも、忽ち恐るべく、慘毒を流して幾萬の生靈を傷ふが如きあらば、其結果たる單に戰勝を以て唯一の目的とするものに非ず。一旦凱歌を奏して軍隊を内地に引揚ぐるや忽ち恐るべく、慘毒をも同時に國家の禍害を豫防する一舉兩得の大事業にして實に古今未聞の美舉と云ふ可し。左れば其費用の如きは百萬圓は愚か二百萬圓にても三百萬圓にても苟も必要とわれば毫頭支出を要しまずして出来得る限り力を盡し、首尾よく好結果を奏して偉大の實例を世界に示さんと我輩の切に希望する所なり。

○勅令
朕扶助年限中ニ在ル屯田兵下士兵卒ニシテ職員ヲ行フタル部隊ニ屬スル者ノ給料給與ノ件ヲ載可シ茲ニ之ヲ公布セム

官報

陸軍大臣 伯爵山田有朋

○勅令第41号
朕扶助年限中ニ在ル屯田兵下士兵卒ニシテ職員ヲ行フタル部隊ニ屬スル者ノ給料給與ノ件ヲ載可シ茲ニ之ヲ公布セム

○閣令第三號
本年(三月)閣令第一號執行期限更三本月八日ヨリ二十一日マテ十四日間
明治二十八年四月六日
内閣總理大臣 伯爵伊藤博文

○閣令第二號
本年(三月)閣令第一號執行期限更三本月八日ヨリ二十一日マテ十四日間
明治二十八年三月十八日
内閣總理大臣 伯爵伊藤博文

○閣令第三號
本年(三月)閣令第一號執行期限更三本月八日ヨリ二十一日マテ十四日間
明治二十八年四月六日
内閣總理大臣 伯爵伊藤博文

○閣令第三號
本年(三月)閣令第一號執行期限更三本月八日ヨリ二十一日マテ十四日間
明治二十八年三月十八日
内閣總理大臣 伯爵伊藤博文

○閣令第三號
本年(三月)閣令第一號執行期限